



学校だより

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/akuwa/>



蟹沢公園「サザンカ」

2月号

学校教育目標 「みんなかがやけ あくわっ子」

㊦ いさつから輪を広げる子 ㊧ ふうして学び続ける子 ㊨ たしもあなたも命を大切にする子

目をかけ 気にかけて 声をかけ

副校長 齋藤 敦子

木々をよく見ると、あちこちで蕾が膨らみ始めています。最近、正門近くの大きなケヤキに様々な種類の小鳥がやってきて、気持ちよさそうに美しい鳴き声を響かせています。子どもたちの登校を見守りながら、春の訪れを待ちわびているかのようです。

令和元年度もあと2か月となりました。6年生はたてわり活動やさまざまな行事で、学校のリーダーとして活躍してきました。最近休み時間は、縄跳び集会に向けて、大縄跳びの練習がたてわりグループで盛んに行われています。ここでも6年生が率先して回し役になったり下級生に入るタイミングを優しく教えたりしています。できたときは、「すごい！その調子！」失敗したときは、「どんまい！」「だいじょうぶ？」と気遣う声かけが、どのグループにも見られみんなが笑顔になれるあくわっ子のよい伝統だと思いました。

5年生は、算数科「割合」の学習課題が子どもたちにとって自分ごととなるよう、給食の好きなデザートを全校からデータを集め、学習に生かしています。どんなメニューが人気ののか人数が少ない学年でも割合で比べたり、傾向を見付けたり、百分率(%)で表す計算の仕方も「～したい。」という意欲が「できる！」につながっています。



寒さなんて へっちゃら！

みんな仲良し あくわっ子

3・4年生は、「総合的な学習の時間」に地域のぽかぽかプラザの方々にご協力をいただきまちのよさを発見する学習を行っています。その中で多くの方とふれあい、コミュニケーションを深めることで、思考力や表現力を身に付けるだけでなく、子どもたちの心も豊かになっていることを実感しています。

1・2年生は、「生活科」で冬の遊びの中から、日本の伝承遊び(こま、あやとり、けん玉)にチャレンジしました。1年生は、昨年度経験している2年生にコツを教えてもらいながら、何度も何度も練習を重ね、どんどんできるようになっていきました。教える側の2年生もしレベルアップしていきます。互いにかかわることで、「楽しい！」「できた！」が増えていきます。



学援隊の皆さまによる

温かい声かけ

学校ではどの子もわかる授業=授業のユニバーサル化を取り入れ、赤青鉛筆を使って、めあてとまとめを分かりやすくノートにまとめたり、教室環境を整えたり、学習形態を工夫(習熟度別、少人数、チームティーチング)して、今後も授業改善に努めていきます。今年度最後の授業参観・懇談会では、子どもたちの成長をぜひご覧いただきたいと思ひます。